



柳井正財団オンライン説明会のお知らせ（中学生・高校生対象）

本校でも海外大学を目指す生徒がここ数年一定数出てくるようになりました。日本と比べると学費が高いと言われる海外大学ですが、安心して勉学に集中できる環境を整える意味で何らかの奨学金を獲得するのが望ましいとされます。金額的に最も充実しているのがユニクロを展開するファーストリテイリング CEO である柳井正氏が社会貢献活動の一環として実施している柳井正財団の海外大学学士課程奨学金プログラムです。本校でもこの奨学金のお世話になっている卒業生も出ております。この奨学金の概要説明をするオンラインイベントがありますのでご案内します。中学生も対象になっていますので、我こそはと思う生徒諸君は参加してみたいかどうかでしょうか。事前申し込みが必要となります。申し込みは各自でお願いします。印刷の関係で次ページの QR コードが読み取りにくい場合は「柳井正財団」で検索なさってください。

以下、簡単に同奨学金プログラムの概要をお知らせします。（2021年度募集要項より抜粋）

○募集人員 米国・英国合わせて20名程度／年間

○支給額 アメリカの場合1名当たり年間US\$95,000を上限とし、当財団が大学ごとに必要な費用（授業料、寮費、保険料）を算出し4年間支給します。

○対象大学

米国

【University】21 大学

Brown University, California Institute of Technology, Columbia University, Cornell University, Dartmouth College, Duke University, Harvard University, Johns Hopkins University, Massachusetts Institute of Technology, Northwestern University, Princeton University, Stanford University, University of California Berkeley, University of California Los Angeles, University of California San Diego, University of Chicago, University of Michigan, University of Pennsylvania, University of Washington, Vanderbilt University, Yale University

【Liberal arts college】12 大学

Amherst College, Bowdoin College, Carleton College, Claremont McKenna College, Hamilton College, Haverford College, Middlebury College, Pomona College, Swarthmore College, Washington and Lee University, Wellesley College, Williams College

英国

4 大学

Imperial College London, University College London, University of Cambridge, University of Oxford

公益財団法人 柳井正財団主催

柳井正財団奨学生と 考える 海外留学とその先 ～ ONLINE ～



柳井正財団奨学生による、
次の海外大学進学者のための一大イベント！

2021年12月19日(日)

午前の部9:00～12:15 午後の部13:30～16:45

(各回同一の内容を予定しています)

対象：中学生・高校生

参加費：無料

内容：財団職員による奨学金概要の説明・個別相談

奨学生によるパネルディスカッション・ブースセッション・フリーインタラクション

事前登録：**必須**（ご希望の時間帯のURL・QRコードよりお申し込みください）

※ 各回参加人数に制限がございます。

ご応募お待ちしております！

■ 柳井正財団奨学金 支給金額（上限金額）

米国大学 \$95,000・4年 もしくは 英国大学 £65,000・3年
米国大学へ留学の場合：

1名あたり奨学金最大 約4,300万円

（本奨学金は返済不要の給付型奨学金です）

※ 奨学金の詳細は本イベントにてご説明いたします。

※ ご質問等ございましたら

scholarshipsession@yanaitadashi-foundation.or.jp

にお問い合わせください。

こちらから
お申し込みください

午前の部



<https://forms.gle/ByCFXRM2mcs57px7>

午後の部



<https://forms.gle/nTZP6qLnN35W71zW9>

MIT協賛 | 【自動運転/機械学習】をテーマとし、アメリカの高校生とテクノロジーを学ぶプログラム プレコース（参加費無料）受講のご案内（中学3年生以上対象）

前号では1日完結の自動運転に関するワークショップの案内をしましたが、今回は10回に渡りオンライン受講をする長期プログラムのお知らせです。英文の文献を読む必要性から対象は原則として中3以上とします。

【GLOBAL TECH とは】

米国マサチューセッツ工科大学(MIT)研究所の Beaver Works 協賛の最新テクノロジーを学ぶサマースクールです。

無料でテクノロジーの基礎知識を学習可能なプレコースから、アウトプットメインのサマーコースを通して、最新テクノロジーを半年間で学習するプログラムです。

【開講コース】

下記2コースから1つを選択できます。 ※中学3年生以上推奨

両コースとも、Python を利用します。また、実際の開発でも利用される GitHub や OpenCV など学習します。

自動運転車 Autonomous Racecar	機械学習 Cognitive Works
<ul style="list-style-type: none">ロボットの制御基礎を学習します。主要部品(LiDARなど)の知識も学習可能です。コース最終日には、シミュレーションや実機を利用したレースを開催します。  <p>The image shows a software interface for an autonomous racecar. On the left, there are three camera feeds: 'Lidar' showing a 360-degree sensor scan, 'Depth Camera' showing a depth map, and 'Color Camera' showing a standard video feed. On the right, there is a 3D simulation of the car's environment with a green track and red obstacles. Below the interface is a photograph of the physical blue and black racecar robot.</p>	<ul style="list-style-type: none">マシンラーニングを学習します。深層学習を使った画像認識を行います。コース最終日には、機械学習を通して学んだことや、試行錯誤しプレゼンテーションで発表します。  <p>The image displays examples of machine learning applications. On the left, three faces are shown with red bounding boxes around them, indicating object detection. On the right, a 'Neural Style Transfer' diagram shows a neural network with multiple layers of nodes, illustrating how it can transfer the style of one image to another.</p>

【プログラム構成】

両コースとも、2月頃から始まるプレコースと、6月頃から始まるサマーコースで構成されています。サマーコース修了後、希望制で、8月に行われるファイナルイベント（オンライン）に、アメリカの高校生とともに参加可能です。例年、国際関係・海外進学や、文系・理系を問わずテクノロジー領域に興味のある生徒が参加しています。

プレコース

- MIT提供のWebテキストを使用します。
- 最新テクノロジー基礎を学習します。
- 修了までに計30~60時間程度が想定されます。(プログラミング経験次第)



※協力校の生徒全員が無料で参加可能
Webテキスト上の問題は正答率が自動計算されます

サマーコース

- プレコースの学習内容をアウトプットします。
- 希望制で、MITイベントに参加可能です。
- 今年度は現時点でオンラインイベントの開催を予定しています。



※プレコース教材内の正答率が一定以上で修了することが参加条件

【身につくスキル・知識】

<プレコース>

- ① 基本的なプログラミング知識
- ② 英語スキル：英語版 yahoo 知恵袋の Piazza を使用
- ③ ロボット制御知識（自動運転コース）
- ④ 機械学習知識（機械学習コース）
- ⑤ Python の数値処理スキル

<サマーコース>

- ① 実践的な Python スキル
- ② AI（画像認識）スキル
- ③ ロボット制御スキル（自動運転コース）
- ④ 機械学習スキル（機械学習コース）
- ⑤ プレゼンテーションスキル
- ⑥ トライ&エラー実践

		プレコース	サマーコース	MITイベント
開催時期		2022年2月初～4月初 毎週土曜日	2022年5月末～7月末 毎週土曜日	2022年7月下旬 (1週間)
サポート開催回数		10回	10回	詳細未定*3
コース費用	自動運転車	受講料:0円 サポート(任意):1,680円/回*1	受講料:78,000円 機材費:120,000円*2	詳細未定*3
	機械学習	受講料:0円 サポート(任意):1,680円/回*1	受講料:78,000円	詳細未定*3

校内での申し込みについて
今回募集するのは上記「プレコース」です。

- 希望者は A4 用紙に学年・クラス・番号・氏名・メールアドレス及び簡単に受講動機を書いて 12月24日（金）終業式朝8時までにグローバル教育部まで提出して下さい。書式は特にありません。手書き・PC どちらでも結構です。
- 申し込みはこちら：<https://arrowsinstitute.jp/global-tech/>
上記 A4 用紙を本校に提出するだけでは手続きは完了しません。主催団体への申し込みは上のリンクから各自でお願いします。
- 土曜日にオンデマンド型で受講する形式です。部活動をしている生徒諸君は受講時間がきちんと確保できるかをよく確認して下さい。またレポート提出や期末考査準備期間とも重なる時もあります。やるからには自分の勉強と Tech プログラムを両立できるように努力することを前提に申し込んで下さい。
- プレコースは原則無料ですが、個別に専門スタッフにサポートを依頼する場合には別途費用が発生します。
- プレコースを修了して更に興味が湧いた生徒諸君には有料のサマーコースへの参加のチャンスがあります。サマーコースへの参加はもちろん任意ですのでご安心下さい。



この夏、
アメリカの高校生と
テクノロジーを学ぼう!

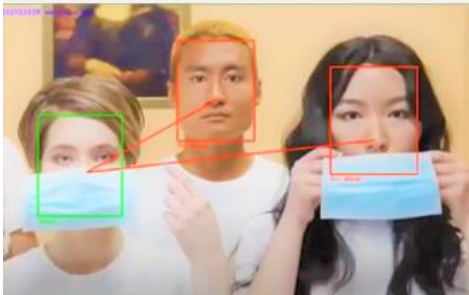
初心者歓迎

マサチューセッツ工科大学協賛 | GLOBAL TECH

自動運転 / 機械学習

募集要項

- ◆対象
中学3年生～高校2年生
- ◆開催期間(いずれも2022年)
2月～4月 | 基礎知識を学習
5月～8月 | 学んだことを実践
- ◆応募〆切り
～2022年1月14日(金)



学習内容

両コースともPythonを利用します。実際の開発でも利用されるGitHubやOpenCVなども学習します。

①自動運転車コース

小型自動運転車を開発します。開発を通して、ロボット制御基礎を学習し、実機を利用したレースに挑戦します。



②機械学習コース

マシンラーニングを学習します。深層学習を使った画像認識を行います。研究結果のプレゼンテーションを行います。



申込方法

詳細は

担当教員

か
QRコードまで



参加費
無料!

※2022年1月14日〆切り



一般社団法人アローズ・インスティテュート
運営事務局: ICHINOYA LLC
〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西1-17-12 東冷ビル2F
☎03-6892-2948 ✉arrowsinstitute@ichinoyakc.jp